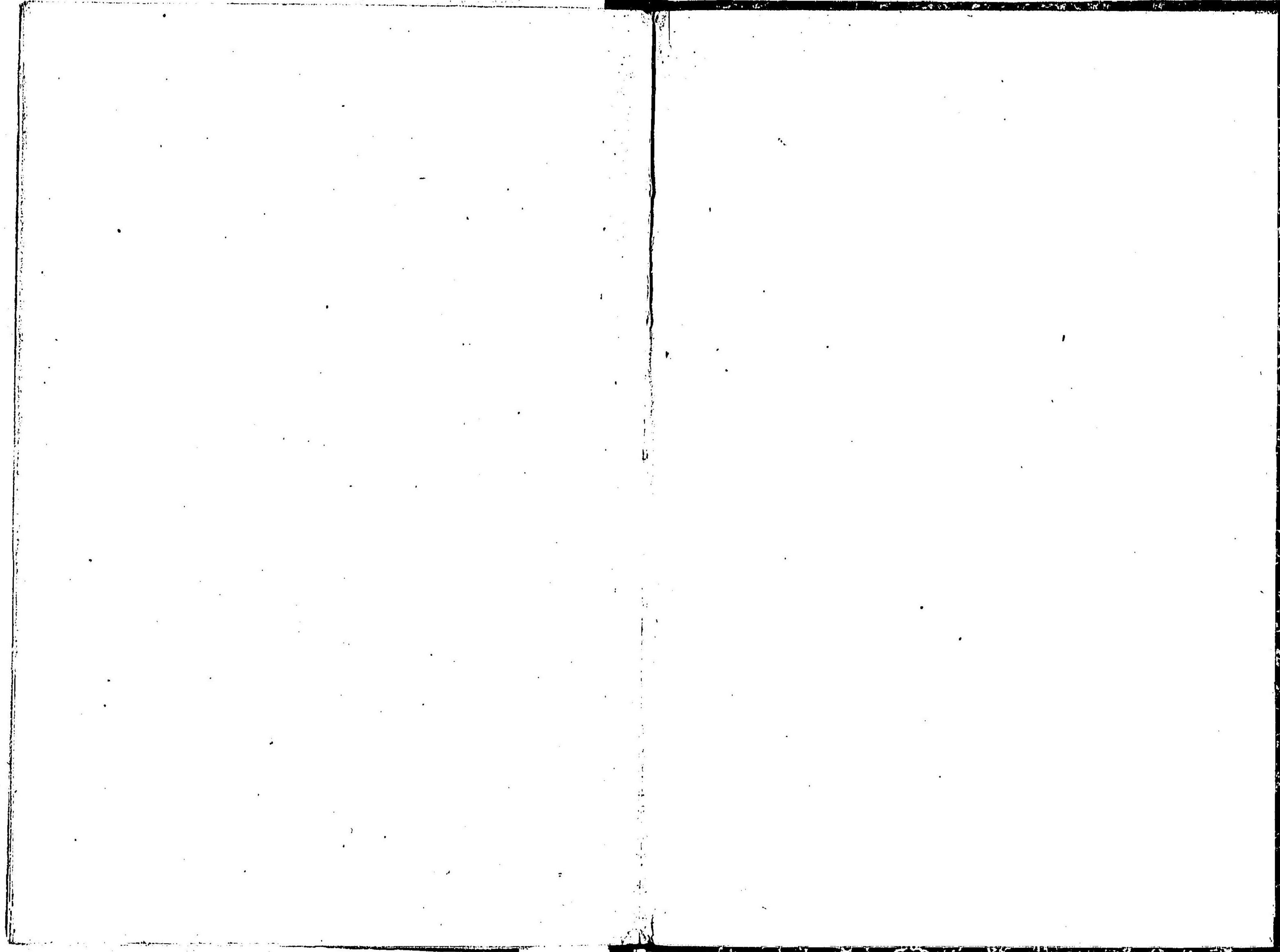
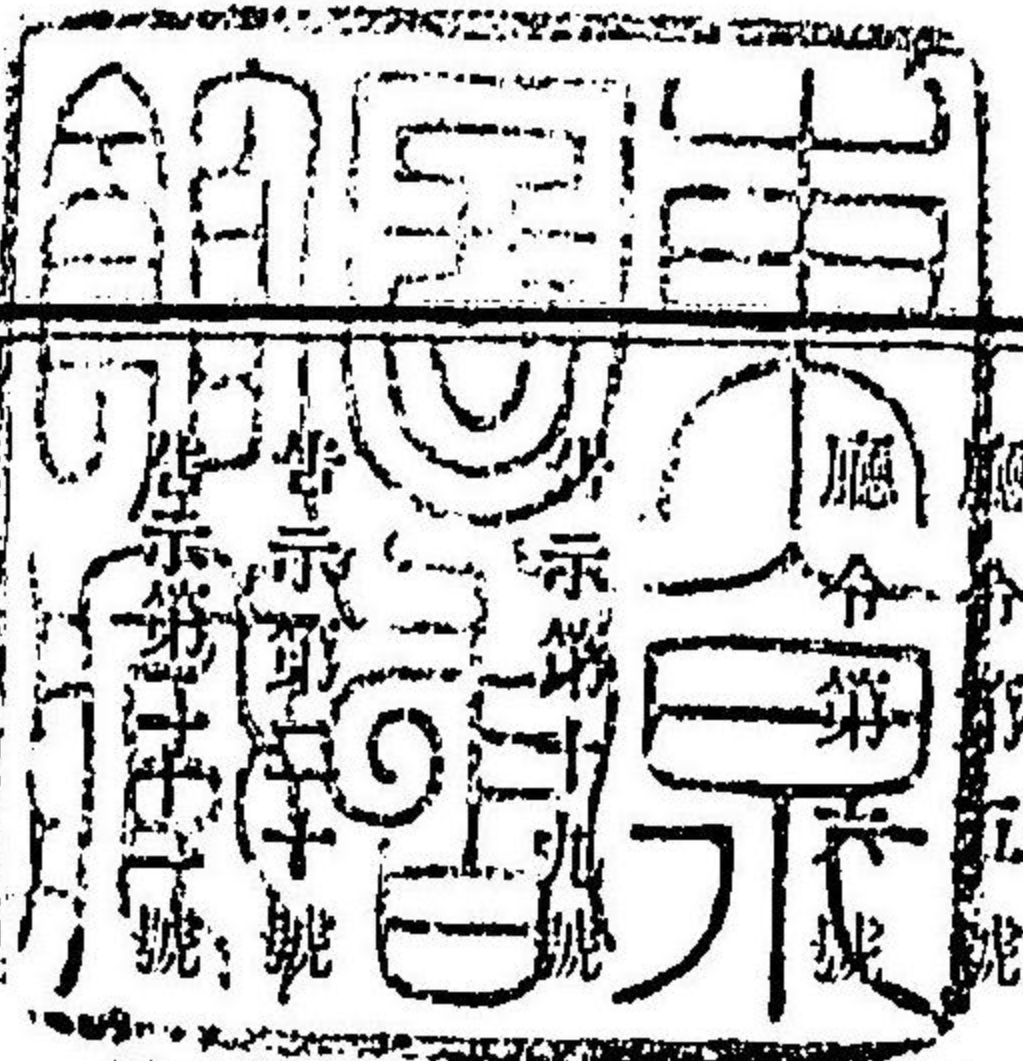


法
83

北海道土地拂下規則及改正施行手續





法-3
12.7.20/100

開令第十六號	勅令第五十五號	應令第六號	告示第十九號	告示第二十號	告示第二十一號	告示第二十八號
三二六	三二六	三二六	三二六	三二六	三二六	四二六
月年	月年	月年	月年	月年	月年	月年

目次

北海道土地綁下規則	北海道官有未開ノ土地綁下貸下ニ關スル件	北海道土地綁下規則施行手續改定ノ件	告示第二十四號中常應地理課小樽外六派出所ヲ廢シ右管轄區域内土地ニ關スル願届ノ件	土地綁下規則施行手續ニ依リ本年中貸下シヘキ區畫地ノ件	土地綁下規則施行手續ニ依リ土地區域ノ件	常應甲第八號布達土地綁下規則施行手續ニ依リ貸下願届中未タ踏檢ヲ受ケサル者調査上ノ件	區畫地貸下ニ付願者心得方ノ件
三頁	三頁	三頁	三頁	十五頁	十五頁	十六頁	十七頁



○閣令第十六號

北海道土地綁下規則ヲ定ムルコト左ノ如シ

明治十九年六月二十九日

内閣總理大臣伯爵 伊藤博文

北海道土地綁下規則

- 第一條 北海道官有未開ノ土地ハ本規則ニ依リ北海道廳ニ於テ之ヲ綁下シヘシ
- 第二條 土地綁下ニ而積ハ一人十萬坪ヲ限リトス但盛大ノ事業ニシテ此制限外ノ土地ヲ要シ其目的確實ナルト認ルモノアルトキハ特ニ其綁下ヲ爲スコトアルヘシ
- 第三條 土地ノ綁下ヲ請ハントスル者ハ其書面ニ地名坪數并事業ノ目的若手ノ順序及成功ノ程度ヲ詳悉シ先シ其土地ノ貸下ヲ北海道廳ニ願出ヘシ但耕宅地ニ爲サントスル者ハ其坪數ヲ毎年ニ配當シ其成功期限ヲ詳配スヘシ
- 北海道廳ニ於テ其方法確實ナリト認ムルトキハ其土地ヲ貸下シヘシ但借地料ヲ徵收セス
- 第四條 貸下期限ハ十年以内トシ土地ノ景況ト事業ノ難易トニ依リ之ヲ定ム但牧場ハ貸下年期ノ滿限ニ際シ更ニ貸下延期ヲ必要トスルトキハ其願ニ依テ之ヲ許可スルコトアルヘシ
- 第五條 耕宅地ハ毎年其配當坪數ノ成功ヲ點檢シ又海産乾場及牧場ハ隨時其事業ノ現況ヲ點檢スヘシ
- 第六條 耕宅地ハ其年配當ノ事業成ラサルトキハ其成功シタル土地ヲ除キ其他ハ總テ返納セシメ海産乾場及牧場ハ第三條願出書ノ如ク成ラサルトキハ返納セシムヘシ
- 天災地變其他避クヘカサル事故アリテ成功セサルトキハ北海道廳ニ願出テ其指揮ヲ請フヘシ

第七條 貸下地ヲ返納セシメタルトキハ其地内ノ樹木ニシテ既ニ伐採シタルモノアンハ相當ノ樹木代價ヲ納シムヘシ

第八條 貸下地ハ公益ノ爲メ必要アルトキハ其期限内ト雖モ之ヲ返納セシムルコトアルヘシ但此場合ニ於テハ其事業ノ爲メ既ニ費シタル費用ハ之ヲ辨償スルモノトス

第九條 貸下地ハ他人ニ讓渡スコトヲ得ス若シ不得已事故アリテ讓渡サントスルトキハ讓渡人讓受人連署ノ上北海道廳ニ願出テ其指揮ヲ請フヘシ但讓受タル土地ノ貸下期限ハ更ニ之ヲ定ムルコトアルヘシ

第十條 素地代價ハ千坪ニ付金一圓トシ成功ノ後拂下クヘシ但其土地ハ拂下ノ翌年ヨリ二十箇年ノ後ニアラサレハ地租及地方稅ヲ課セス(二十二年開令第三十號ヲ以テ改正)

第十一條 本規則施行手續ハ北海道廳長官之ヲ定ム

第十二條 (二十三年開令第六號ヲ以テ削除)

第十三條 明治五年第三百四號公布北海道土地賣買規則明治七年開拓使第四號布達明治十一年開拓使甲第四號布達ヲ廢止ス

○ 朕北海道官有未開ノ土地拂下貸下ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
御名 御璽

明治二十三年三月二十七日

内閣總理大臣伯爵 山縣有朋
大藏大臣伯爵 松方正義

勅令第五十五號(官報三月廿八日)

北海道官有未開ノ土地拂下貸下ニ關シテハ從前ノ規則ニ依ラシメ會計法第二十四條ニ規定スル競争ノ方法ヲ用ヒス

○北海道廳令第五號

明治十九年八月當廳甲第八號布達北海道土地拂下規則施行手續左之通改定明治二十六年四月一日ヨリ施行ス

明治二十六年三月二十四日

北海道廳長官 北垣國道

北海道土地拂下規則施行手續

第一條 規則第三條ニ依リ貸下シヘキ土地ハ當廳ニ於テ區畫ヲ施設シ毎年公告スヘシ
前項區畫外ノ土地ト雖モ豫メ區域ヲ指定シテ貸下クルコトアルヘシ

第二條 左ニ列記スル土地ハ前條ニ拘ハラズ特ニ貸下ヲ許可スルコトアルヘシ

- 一 宅地
- 二 海産乾場
- 三 牧場
- 四 沿海ノ土地
- 五 從前貸下ヲ受ケタル土地成功ノ上其地ニ接近シテ要スヘキ増地

第三條 土地貸下ヲ受ントスルモノハ願書^{書式第三號}ニ起業方法書^{書式第二號}圖面^{書式第三號}但區當地ニ關及戶籍
 寫原簿市町村長若クハ區長ヲ添付シ地元戶長役場ヲ經テ當廳ニ差出スヘシ

第四條 規則第四條ニ依リ貸下期限ノ標準ヲ定ムル左ノ如シ

耕地

拾萬坪以下

十年以內

六萬坪以下

八年以內

三萬坪以下

六年以內

六千坪以下

四年以內

宅地

三年以內

海產乾場

三年以內

牧場

十年以內

第五條 起業方法書ニハ左ノ事項ヲ明確ニ記載スヘシ

一 願地ノ素地名稱坪數其所在國郡區村番地又ハ字

二 樹木ノ有無其樹木ナルトキハ全地ノ樹種目通周尺樹數

但拾坪平均ノ樹數ニ依リ全數ヲ算出スルモ妨クナシ

三 事業ノ目的

四 貸下ノ期限

五 貸下期限內毎年成功スヘキ配當坪數(耕宅地ニ限ル)

六 風除風致放牧薪炭用等ノ爲メ樹木存置ヲ要スルモノアルトキハ其坪數^{此坪數ハ出願地積ノ十分}以內ヲ目的トスヘシ

七 建物ヲ造築スルモノハ其落成期限

八 漁具若クハ海藻採取具ノ種類員數及實地營業着手ノ期限(海產干場ニ限ル)

九 牧場柵圍間數及事業ニ要スル建物造築落成期限(牧場ニ限ル)

十 牧草畑地坪數及播種ノ期限(全上)

十一 牧畜ノ種類牝牡頭數及毎年蕃殖ノ豫算(全上)

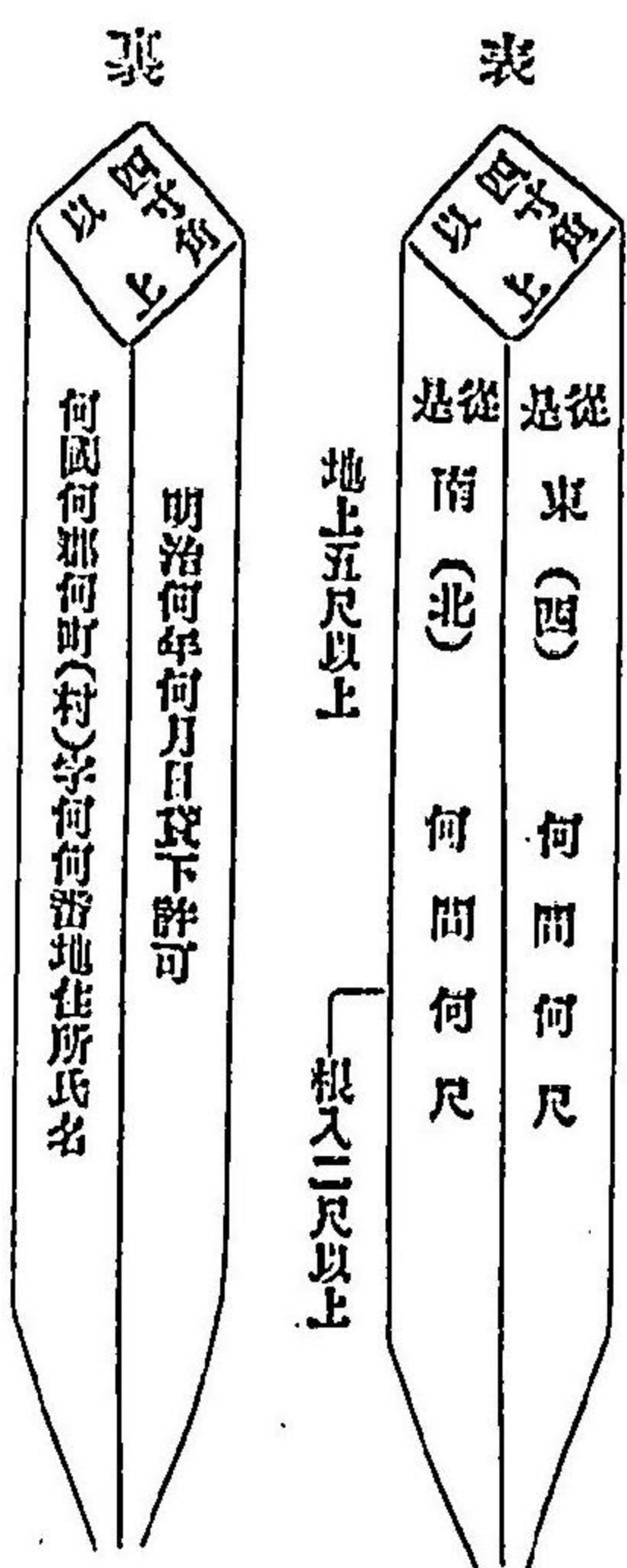
第六條 土地貸下出願人ハ其地調査ノ爲メ吏員出張ノ通知ヲ受クタルトキハ其地境界ニ假標ヲ建

設シ現場ニ出頭シテ吏員ノ指揮ニ從フヘシ但第一條一項區當地ニハ本條ヲ適用セズ

第七條 土地貸下出願人ハ許可書受領ノ日ヨリ三十日以內更ニ貸下地ノ境界ニ標木^{標木ニハ}形ニ建設ス

ヘシ 但積雪ノ爲メ標木ヲ建設スルコト能ハサルトキハ消雪後速ニ之ヲ建設スヘシ

標木 雜形



第八條 土地貸下ノ期限ハ許可シタル翌年一月ヨリ起算スルモノトス
 但許可ヲ受ケタルトキヨリ事業ニ着手スルコトヲ得

第九條 土地ノ貸下ヲ得タル者ハ貸下期限内毎年事業ノ功程ヲ記載シ書式第四號 其翌年一月三十一日
 限リ地元長役場ヲ經テ常廳ニ届出ヘシ

第十條 規則第五條ニ依リ點檢スヘキ期日ノ通知ヲ受ケタル者ハ成功區域ニ標杭ヲ建設シ現場ニ
 立會スヘシ

第十一條 貸下満期ニ至リ全地成功シタル者ハ土地部下願書書式第五號 二圖面書式第六號 添付シ地元
 長役場郡區役所ヲ經テ常廳ニ差出スヘシ

第十二條 規則第六條一項前段ノ場合ニ於テ主タル事業ヲ成功セスシテ之ニ附隨スル通路堤塘濠
 渠欄柵納屋廩等ノミヲ設置シタルモノアルトキハ其敷地ハ未成功トシテ之ヲ處分ス

第十三條 規則第六條一項ニ依リ返地ヲ命シタルトキハ命令書受領ノ日ヨリ七日以内ニ其受書ヲ
 地元長役場ヲ經テ常廳ニ差出スヘシ

第十四條 規則第六條一項ニ依リ返地ヲ命シタルトキハ命令書受領ノ日ヨリ三十日以内ニ施設ノ
 物件ヲ取除キ其土地ヲ返納スヘシ
 但返納地ニ係ル勞費アルモ常廳ハ之ヲ辨償セシム

第十五條 規則第六條一項ニ依リ返地ヲ命シタルトキ已ニ成功シタル耕宅地ハ第十一條ニ準シ辨
 償セシムルコトアルヘシ

下ヲ出願スヘシ

第十六條 規則第七條ニ依リ伐木代價ヲ徵收スルニハ起業方法書ニ記載シタル種類周尺樹數ニ照
 ラシ別ニ定ムル所ノ官林木特賣價額表ノ價額ニ依ル

第十七條 規則第八條ニ依リ返地ヲ命シタルトキハ命令書受領ノ日ヨリ三十日以内ニ施設ノ物件
 ヲ取除キ費用調査ヲ差出シ其土地ヲ返納スヘシ

第十八條 規則第九條ニ依リ不得止事故アリテ貸下地ヲ讓渡サントスルトキハ第三條ニ準シ出願
 スヘシ
 但既ニ成功シタル部分ハ其成績ヲ詳記シ且成功未成功地ノ區別ヲ圖面ニ米配スヘシ

第十九條 土地貸下ヲ出願中ノ者若シハ土地貸下ノ許可ヲ受ケタル者ニシテ地元長役場郡内ニ
 居住セザルトキハ其郡内ノ居住者ヲ以テ代人ニ定メ地元長役場ヘ届出ヘシ居住者不在ノトキ
 亦同シ

第二十條 規則第一條但書ニ依リ土地貸下ヲ願出ルルハ第三條規定ノ外起業設計書ヲ添付スヘシ
 但實測圖及ヒ財産調査ヲ徵スルコトアルヘシ

第二十一條 左ノ事項ニ該當スルモノアルトキハ其願書ヲ無効トス
 一 第六條ノ規定ニ從ハサルモノ
 二 土地貸下ヲ許可スルニ際シ本人若シハ代人ノ所在不詳ニシテ六十日ヲ過クルモ尙指令
 書ヲ下附スルニ由ナキトキ

第二十二條 左ノ事項ニ該當スルモノアルトキハ返地ノ處分ヲ終了シタルモノトス
 一 第十三條ノ期限内ニ受書ヲ差出ザルモノ

二 本人若シハ代人所在不詳ニシテ六十日ヲ過ケルモ尙返地命令書ヲ下附スルニ由テキレ

附 則

第二十三條 従前ノ手續ニ依リ土地貸下期限中ノモノハ總テ此手續ノ規定ニ從フハシ
第二十四條 本年三月三十一日以前ニ貸下ヲ出願シタル土地ハ本手續第一條ニ依ルノ限ニテラス

書式第一號 (用紙半紙)

土地貸下願

何國何郡何町(村)字何々番地

一 原野地 何々 何坪 田(畑)(宅地)何々ノ見込

(他ニ土地貸下ノ許可ヲ得タルモノ又ハ土地貸下出願中ノ者ニ左ノ事項ヲ附記スヘシ) 外

何國何郡何町(村)字何々番地ニ於テ明治何年何月何日土地貸下許可ノ分

何坪 田(畑)(宅地)何々

内

何坪 明治何年何月迄成功

何坪 未 成 功

何國何郡何町(村)字何々番地ニ於テ明治何年何月何日土地貸下出願中ノ分

何坪 田(畑)(宅地)何々
右北海道土地拂下規則並全施行手續ヲ遵守シ別紙起業方法書之通り無相違成功可致候間該地積御

貸下相成度此段奉願候也

明治何年何月何日

北海道廳長官宛

前書之通出願候ニ付進達候也

明治何年何月何日

何府(縣)北海道(何國何郡)區(何市)町(村)字
何々番地(去某何男)職業
「當時何國何郡(區)何市(町)村(字)何々番地(某
方)寄留」
氏 名 印

區長 氏 名 印

書式第二號 (用紙半紙)

起業方法書

一 原野地何々 何坪別紙圖面ノ個所

一 何國何郡何町(村)字何々番地

一 全地ニ目通何尺廻何木何本(樹木無之)

一 田(畑)(宅地)(海産乾場)(牧場)何々ノ見込

一 農(工)(商)(何漁)業若シシハ何製造(牧畜)業(養蠶)又ハ經營並ニ其着手順序ノ詳細

一 明治何年ヨリ何年迄何年間御貸下同年限内ニ全地成功其毎年事業ノ配當ハ左ノ如シ

初年 (明治何年) 何坪田(畑)何々ニ開墾
但普通農具何々又ハ西洋農具何々(馬何頭)ヲ用ヒ家族何人勞働若シハ小作人何戸又ハ耕夫何

人(此金何程)ヲ以テ田(畑)又ハ何々ニ墾成牛(馬)(羊)(豚)此何頭飼育(新ニ購入スルモノハ其種)
小屋掛(居小屋)(牧舎)又ハ何種何坪造築(此費用金何程)

道路延長市何何間新開(同上)

二年目(明治何年) 何坪田(畑)又ハニ開墾(何牧草播種)

但(初年ノ例ニ準シ詳記スヘシ)

牛(馬)(羊)(豚)此何頭飼育(新ニ購入スルモノトサ別ニ)

排水延長山何尺深何尺何間新開(此費用金何程)

堤塘延長高何尺深何尺何間新設(同上)

三年目(明治何年) 何坪田(畑)又ハニ開墾

但(初年ノ例ニ準シ詳記スヘシ)

養蠶室(何製造場)又ハ何種何坪造築(此費用金何程)

收柵延長何尺又ハ何間新設(同上)

四年目(明治何年) 以後各年ノ分ハ前例ニ準シ詳記スヘシ

一風防(新炭用)地等トシテ存置スヘキ木立地何坪樹木何々尺目通何何木(立木無之ニ付何年目(明治

何年)ニ於テ何木何本植付ノ見込)

一鮭鱒飼養網引網差網何種何艘何艘明治何年何月迄ニ準備

但明治何年何月何日何漁業若シハ何海漁採收營業許可又ハ出願ニ付明治何年何月ヨリ漁業

ニ若手ノ見込

一何年目(明治何年)ヨリ牛馬羊豚何種此何頭蕃殖毎年何々何頭販賣何々何頭宛飼育ノ見込

右之通相違無之候也

明治何年何月何日

右願人
氏

名 印

書式第三號

何國何郡何町(村)字地

一原野地何坪

此

願人

氏

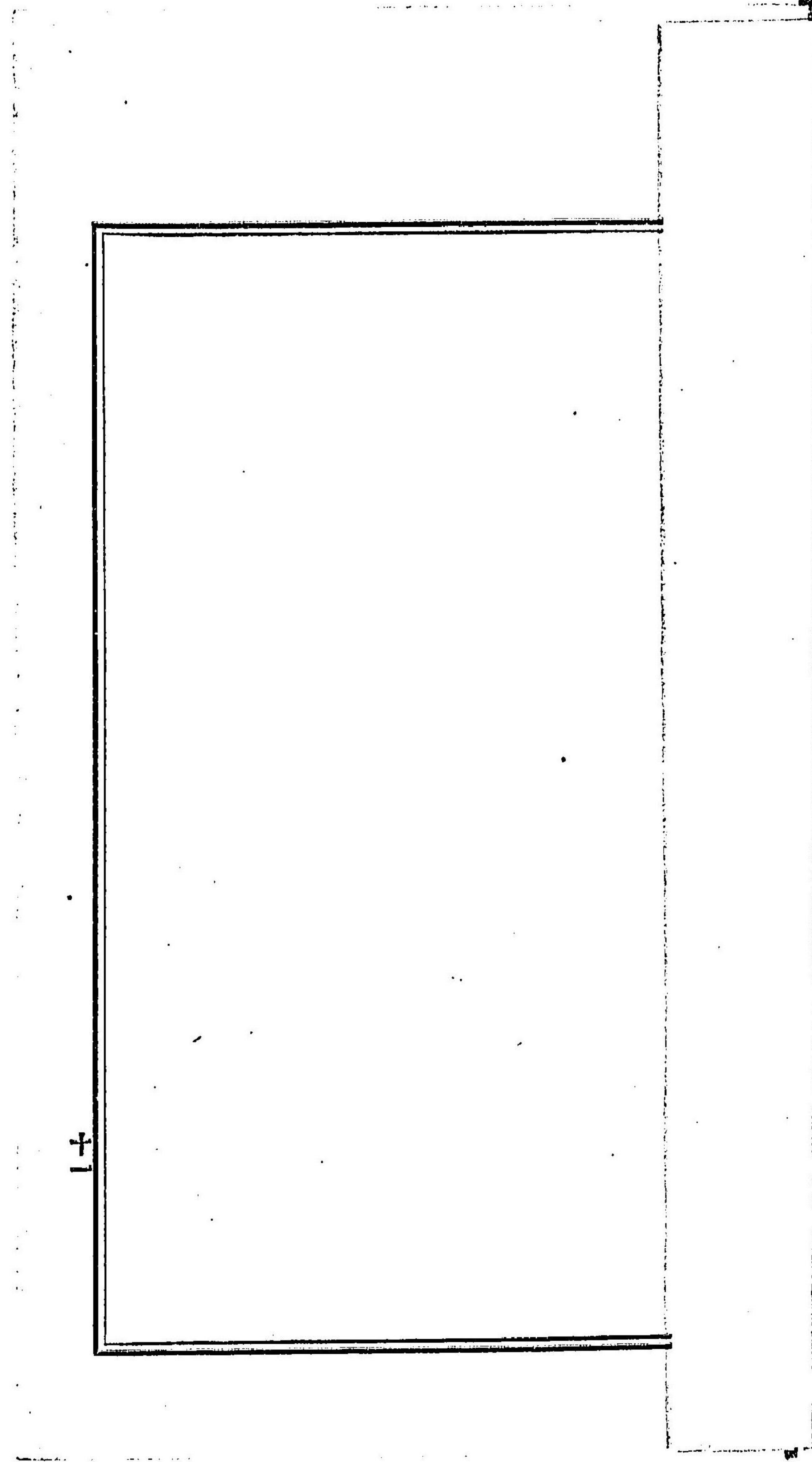
名 印

甲何坪
乙何坪
丙何坪
丁何坪



備考

基點 道路河川ノ辻若クハ近接貸下地等ノ隅角(若シ之レナキトキハ)ノ如キ移動ナキ個所ニ
 「印」ヲ以テ基點ヲ明カニスヘシ
 繫線 前項基點ノ例ニ依リ一筆毎ニ二個所以上ヲ實測シ基點ヲ施シ其間數ヲ記入スヘシ
 間數 地域ニ從ヒ周圍ニ間數ヲ明記スヘシ
 區畫 數年ニ配當シ開墾スルモノハ其區域ニ朱線ヲ引クヘシ風防薪炭用地區域モ亦全シ
 除地 道路河川及溝渠ヲ狭ムトキハ各筆(例ヘハ甲)ニスヘシ
 敷地 新ニ道路及用悪水路ヲ設ルモノハ其個所ニ二條ノ朱線ヲ施スヘシ
 右ノ外四至ノ景況ヲ詳記スヘシ



1+

書式第四號 (用紙半紙)

事業成功程度御届

明治何年何月何日貸下許可

何國何郡何町(村)字何々番地

貸下總地積

一田(畑)(宅地)又ハ何

坪

初年成功地積

外家屋(居小屋)又ハ何棟何坪造築済

(二年目以後ハ左ノ如ク内譯ヲ付シ其總計ヲ本項ニ記入スヘシ)

内

何坪

初年成功

又ハ

自初年成功

至何年目成功

何棟何坪造築済

何坪

何年目成功

届出ル年ノ前年
中成功シタル分

外牧舎(何製造場)又ハ何棟何坪造築

右成功ノ實況御届仕候也

何府(縣)(北海道)(何國何郡(區)(何市(町)(村)字

何々番地)主(某何男(職業

「當時何國何郡(區)(何市(町)(村)字何々番地(某

方(寄留)

氏

名 印

明治何年何月何日

北海道廳長官宛

右届出候ニ付進達候也

明治何年何月何日

區戶長 氏

名 印

書式第五號 (用紙半紙)

貸下土地拂下願

何國何郡何町(村)字何々番地別紙圖面ノ箇所

元貸下地何坪

一田(畑)(宅地)又ハ

何町何反何畝何步

但明治何年何月何日貸下許可(他ヨリ受領又ハ相續者等名義書換ヲ)何町(村)字何々番地何某ヨリ讓受

又ハ相續名義書換

右ハ北海道土地拂下規則ニ依リ御貸下ノ處今回全地墾成又ハ何々候ニ付地代金上納可致候間御御下

相成度別紙圖面相添此段奉願候也

何府(縣)(北海道)(何國何郡(區)(何市(町)(村)字

何々番地)主(某何男(職業

「當時何國何郡(區)(何市(町)(村)字何々番地(某

方(寄留)

明治何年何月何日

氏

名

印

北海道廳長官宛

前書之通願出候ニ付進達候也

明治何年何月何日

區長 氏

名

印

○北海道廳令第六號

明治二十四年八月廿二號中當廳地理課小樽檢山函館浦河釧路根室増毛派出所ヲ廢シ右管理區域内土地ニ關スル左ノ願届書ハ其所管郡區役所ニ差出スヘシ
本令ハ明治二十六年四月一日ヨリ施行ス

明治二十六年三月二十四日

北海道廳長官 北 垣 國 道

一 明治十九年六月閣令第十六號北海道土地拂下規則ニ依ル土地貸下拂下ニ關スル件

○北海道廳告示第十九號

明治二十六年三月廿四日
當廳令第五號北海道土地拂下規則施行手續第一條第一項ニ依リ本年中貸下シヘキ區畫地ハ左ノ如シ

明治二十六年三月二十四日

北海道廳長官 北 垣 國 道

一 石狩國空知郡奈江原野區畫地ノ内貸下殘餘ノ分

一 同國同郡幌向原野區畫地同上

一 同國夕張郡馬追原野區畫地同上

○北海道廳告示第二十號

明治二十六年三月廿四日
當廳令第五號北海道土地拂下規則施行手續第一條第二項ニ依リ貸下シヘキ土地ノ區域ハ左ノ如シ

明治二十六年三月二十四日

北海道廳長官 北 垣 國 道

一 渡島國一四

一 日高國一四

一 後志膽振兩國

但後志川沿岸ノ原野及其連續地ニシテ洞爺湖ニ至ル原野千歲郡ノ内北ハ國境西南ハ札幌室蘭
間道路ヲ限リ「マ、ツ」川ヨリ東北ニ折レ山麓及幌向原野區畫地ヲ限ル原野

ヲ除ク

一 石狩國

但空知郡「フラヌ」原野及其連續地ニシテ北ハ「ビエ」川「ムベツ」兩川ニ至ル原野並ニ「ナイタイ

ベ」川ヨリ石狩川左岸ニ沿ヒ「チキリカツト」川ニ至ル原野

夕張郡由仁登川角田三村ノ内東南ハ山ニ沿ヒ西ハ馬廻山麓及夕張川ニ沿ヒ北ハ「ハチヤン

ベツ」川ニ至ル原野

上川郡豫定市街地ヨリ石狩川沿岸神居古潭ニ至ル原野

札幌石狩樺戸空知四郡ノ内西南ハ札幌錢函間鐵道ノ左右及札幌室蘭間道路東南ハ島松江別

石狩幌向ノ諸川ヨリ鐵道及郁春別川ニ沿ヒ東ハ市來知月形兩村間道路北ハ阿曾岩山麓ヲ經

テ海岸ニ至ル原野

ヲ除ク

○北海道廳告示第二十一號

明治十九年八月常廳甲第八號布達北海道土地拂下規則施行手續ニ依リ土地貸下田願中未タ踏檢ヲ受

クサル者ハ調査土ノ都合有之ニ付來七月三十一日限左ノ事項ヲ所轄郡區役所又ハ地理課派出所ヘ
届出ヘシ

明治二十六年三月二十四日

北海道廳長官 北垣國道

一戸籍寫原籍市町村長若クハ區
戸長ノ證明アルモノ

一左ノ雛形ニ準據シタル實地ノ圖而
(届書式)

御 届

何國何郡何町(村)字何々番地

一原野地何々何坪貸下出願

但明治何年何月何日何戸長役場ヘ提出

右本年三月告示第二十一號ノ趣ニ依リ別紙戸籍寫並ニ圖而相添此段御届仕候也

現住所(出願當時ノ住所ニ異動アル
モノハ新舊共ニ記載スヘシ)

明治何年何月何日

北海道廳長官宛

氏

名

印

何國何郡何町(村)何番地
一原野地何々何坪

願人氏

名

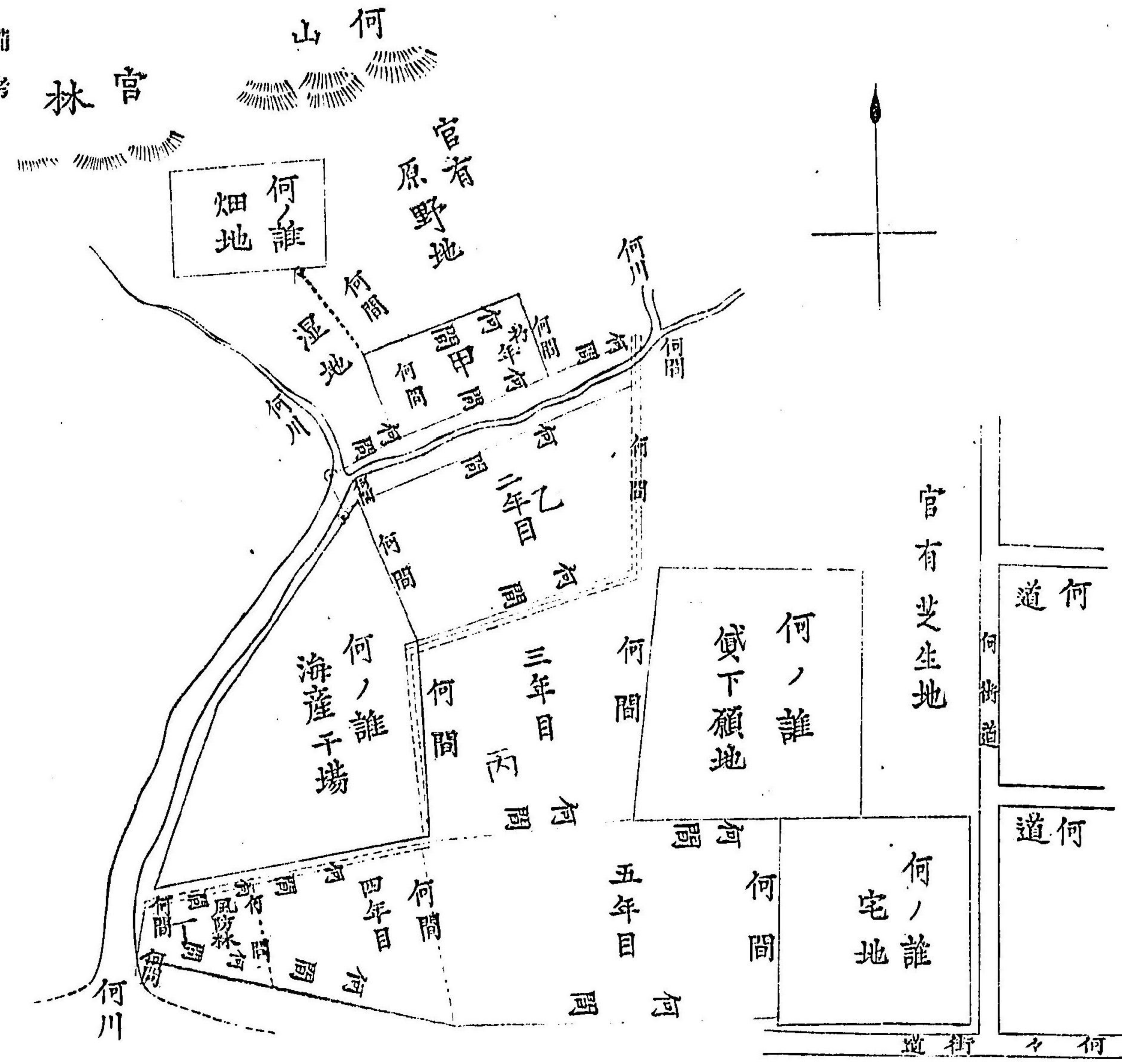
印

甲何坪
乙何坪
丙何坪
丁何坪

何道

何道

官有芝生地



備考

道路河川ノ辻若クハ近接貸下地等ノ隅角(若シ之レナキトキ)ノ如キ移動ナキ個所ニ
基點 [印ヲ以テ基點ヲ明クニスヘシ]ノ如キ移動ナキ個所ニ
前項基點ノ例ニ依リ一筆毎ニ二個所以上ヲ實測シ基點ヲ施シ其間數ヲ記入スヘシ
間數 地域ニ從ヒ周圍ニ間數ヲ明記スヘシ
區畫 數年ニ配當シ開墾スルモノハ其區域ニ朱線ヲ引クヘシ風防薪炭用地區域モ亦全シ
除地 道路河川及溝渠ヲ狭ムトキハ各筆(例ハ甲)ニスヘシ
敷地 新ニ道路及用懸水路ヲ設ルモノハ其個所ニ二條ノ朱線ヲ施スヘシ
右ノ外四至ノ景況ヲ詳記スヘシ

○北海道應告示第二十八號
本年^三常應告示第十九號區帶地貸下ニ付テハ來五月一日ヨリ六月三十日迄奈江岨向馬追地方ニ便
宜殖民課員ヲ出張セシメ置候條出願者ハ本年^三常應令第五號北海道土地拂下規則施行手續ニ依ル

ノ外尙左ノ通心得各出張員ニ願書ヲ差出スヘシ

明治二十六年四月十一日

北海道廳長官 北垣 國 道

一 貸下地積ハ一戸ニ付一區畫即チ一萬五千坪以下トス尤敷區畫ノ貸下ヲ必要トスル者アルトキハ餘議ノ上特ニ之ヲ許可スルコトアルヘシ

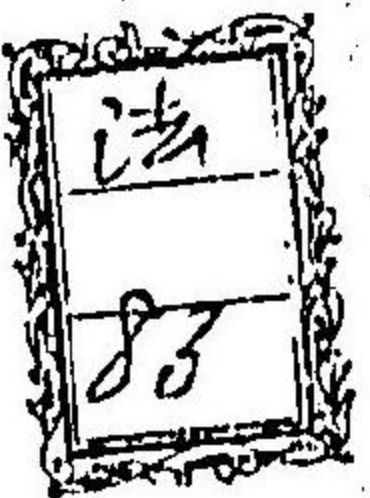
但敷區畫貸下ノ場合ト雖敷區畫同時ニ若手スル者ノ外ハ一區畫成功ノ後ニアラサレハ他ノ殘區畫ヲ引渡サ、ルモノトス

二 貸下ヲ受クヘキ區畫地ノ撰定方ハ殖民課出張員ノ指揮ニ從フヘシ

三 殖民課出張員ニ於テ願書ヲ調査シ尙本人ノ陳述ヲ聞キ起業方法確實ト認ムル者ニシテ直ニ移住若手ヲ望ム者アルトキハ假ニ土地ノ引渡ヲ爲スコトアルヘシ

四 前項土地假引渡ノ後三十日以内ニ小屋掛及開墾ニ若手セサル者ハ第三項ノ効力ヲ失フモノトス

五 各原野區畫地ノ出願者現在貸下クヘキ區畫敷ニ滿テタルトキハ其旨ヲ告示ス



明治二十六年四月廿四日印刷

明治二十六年四月廿五日發行

發行者 北海道廳

東京市京橋區西紺屋町廿六七番地

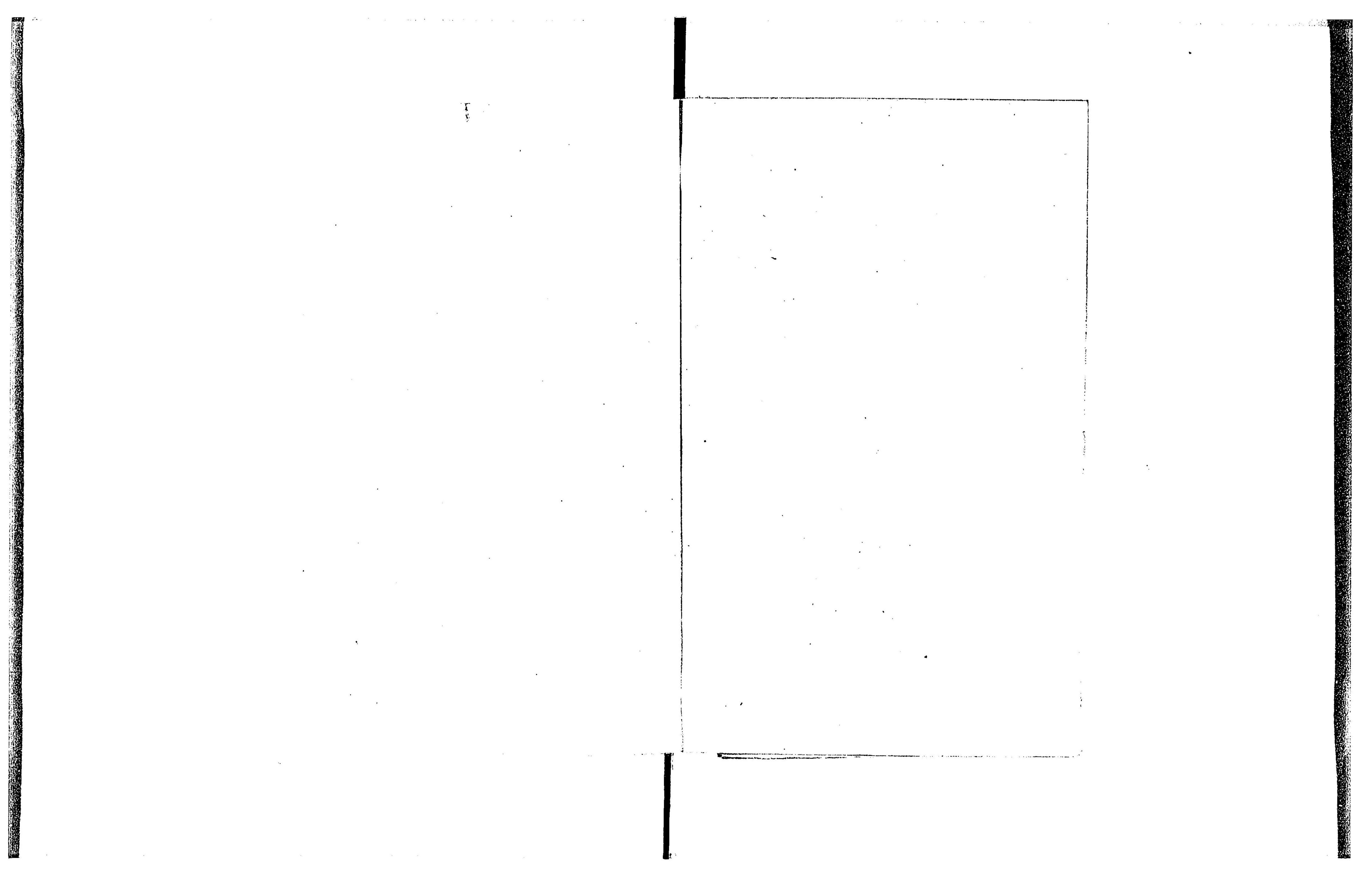
秀英舍員

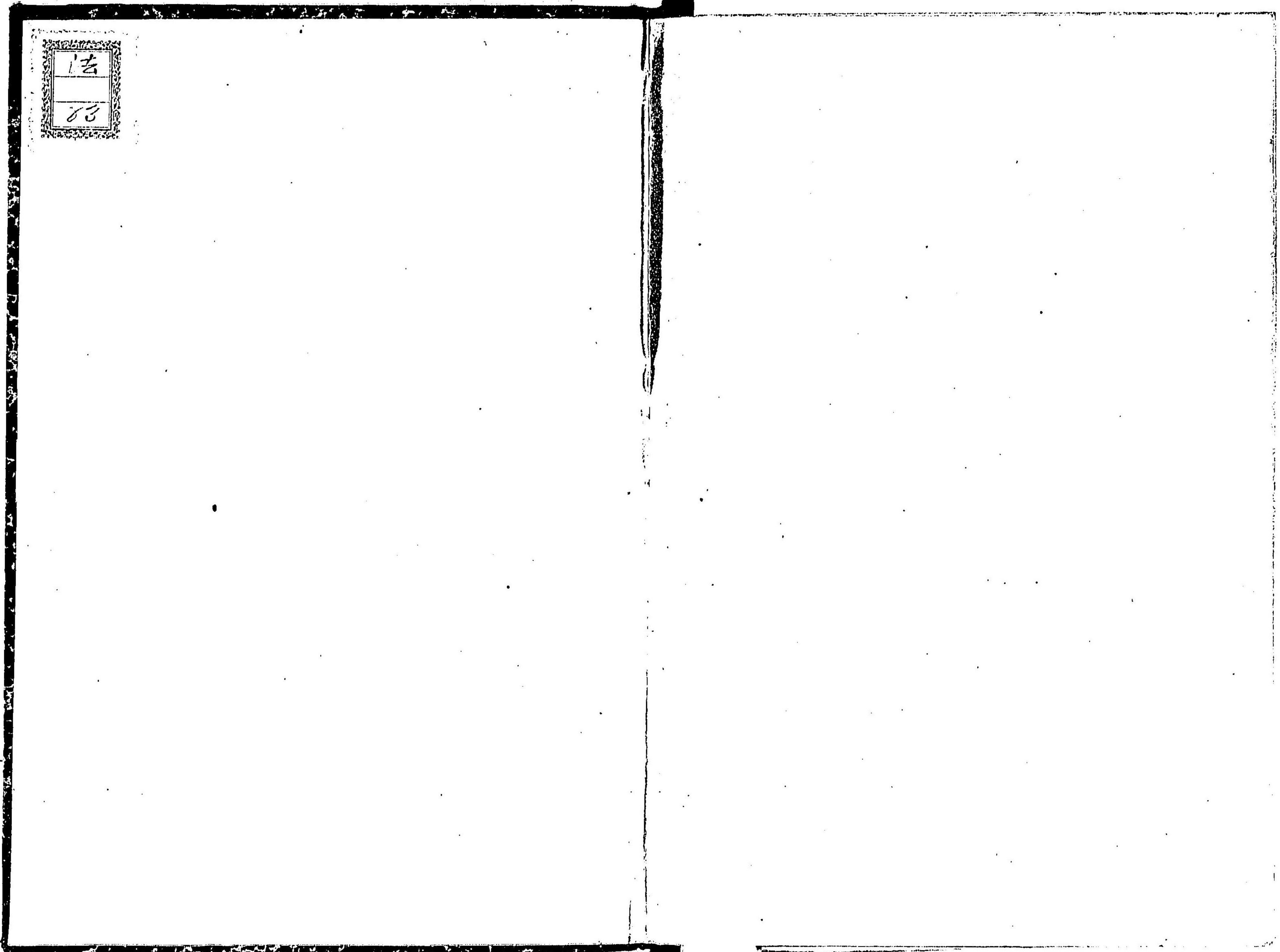
印刷者 愛敬利世

東京市京橋區西紺屋町廿六七番地

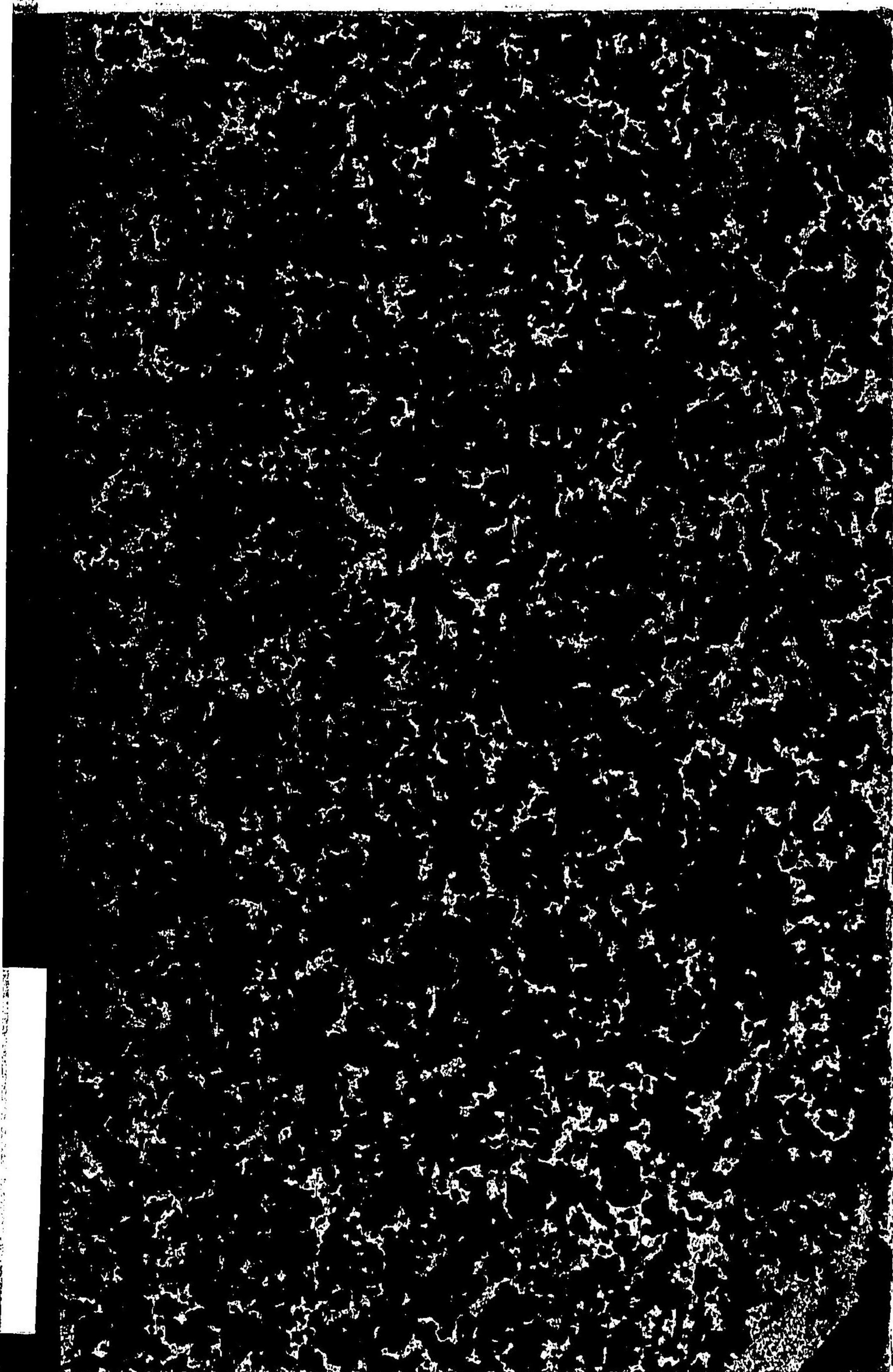
秀英舍

印刷所





法
卷



法

83

301102-000-9

法-83

北海道土地拂下規則及改正施行手續

北海道廳

M26.4

CCA-0003



一 渡島國一回

一 日高國一回

一 後志勝振兩國

但後志川沿岸ノ原野及其連續地ニシテ洞爺湖ニ至ル原野千歲郡ノ内北ハ國境西南ハ札幌室蘭
間道路ヲ限リ「マ、ツ」川ヨリ東北ニ折レ山麓及幌向原野區畫地ヲ限ル原野

ヲ除ク

一 石狩國

但空知郡「フラヌ」原野及其連續地ニシテ北ハ「ビエ」
「ムベツ」兩川ニ至ル原野並ニ「ナイタイ

ベ」川ヨリ石狩川左岸ニ沿ヒ「チキリカッタ」川ニ至ル原野

夕張郡由仁登川角田三村ノ内東南ハ山ニ沿ヒ西ハ馬追山麓及夕張川ニ沿ヒ北ハ「ハチヤン

ベツ」川ニ至ル原野

上川郡豫定市街地ヨリ石狩川沿岸神居古潭ニ至ル原野

札幌石狩樺戸空知四郡ノ内西南ハ札幌錢函間鐵道ノ左右及札幌室蘭間道路東南ハ島松江別

石狩幌向ノ諸川ヨリ鐵道及郁春別川ニ沿ヒ東ハ市來知月形兩村間道路北ハ阿曾岩山麓ヲ經

テ海岸ニ至ル原野

ヲ除ク

○北海道廳告示第二十一號

明治十九年八月當廳甲第八號布達北海道土地拂下規則施行手續ニ依リ土地貸下出願中未タ踏檢ヲ受